

The

健康応援隊!

『11月11日は』

介護の日

厚生労働省では、介護についての理解と認識を深める観点から、国民への啓発を重点的に実施する日として、11月11日を介護の日と決めました。その目的は介護サービス利用者及びその家族、介護従事者等を支援することです。また、それらの人々を取り巻く地域社会における支え合いや交流を促進することです。「いい日、いい日、毎日、あったか介護ありがとう」を念頭に、「いい日、いい日」にかけた、覚えやすく、親しみやすい語呂合わせとなっています。

「介護」について、みなさんは考えたことがありますか。高齢化が進み、生活習慣病などの病気が増えている中、親や配偶者など家族の介護をする人が増えています。今、介護をしていない人も、いつか家族の介護をする立場になったり、介護を受ける立場になることがあるかもしれません。介護はだれにとって身近な問題です。

五霞町の高齢化率は平成22年8月末現在21・6%、平成23年8月末現在22・3%と前年より0・7%増えています。五霞町の介護保険の要介護・要支援の

表1 五霞町の要介護・要支援認定者数
在宅・施設介護サービス受給者数

	平成22年 8月末現在	平成23年 8月末現在
要介護（要支援） 認定者数	291人	321人
在宅介護サービス 受給者数	166人	182人
施設介護サービス 受給者数	63人	70人

認定者数及び介護保険の在宅・施設介護サービス受給者数も増えています(表1参照)。このことから、介護を必要とする人の数は、今後ますます増えていくことが予想されます。

平成12年4月より介護保険制度が導入されました。家族形態が変化する中、各家庭にあった介護の形を見つけられるよう、要介護者とその家族を社会全体で、協力して支える体制を目指した制度です。社会全体で介護を分かち合うため、「介護の日」を機会に「介護の社会化」を考えてみてはいかがでしょうか？
(健康福祉課 保健師)

学校コーナー

学校の様子を お知らせします

五霞西小学校

稲刈り体験活動

9月22日、5年生が稲刈りを行いました。総合的な学習の時間の一環として、学校敷地内にある水田に5月18日に田植えをしてから4カ月。夏の間には水の管理、生長の観察などを行い、生育を見守ってきた稲穂はたくさんの実をつけ豊作でした。

この日も、田植え同様、社会人の方にお出でいただき、稲の刈り方を教わり、黄色く色づいた稲穂を一斉に刈り始めました。鎌の使い方慣れない児童も、友達と教え合いながら一心に刈り取っていました。抱えきれないほどの稲を運ぶ児童の顔は、黄金色の稲穂のように輝いていました。その後、社会人の方から脱穀、籾すり、精米等を見せていただきました。このような体験をおして、勤労の意義や生産の喜びを味わうとともに、本年度は、西小創立40周年を記念して収穫した餅米を「西小祭り」に赤飯にして味わっていただきました。

「お米に感謝」

私は、9月に稲刈りをしました。5月に田植えをしてから、稲がとても大きく

大島 杏葉

生長しました。稲を刈るとき、鎌の使い方がとても難しかったので、友達に教えてもらいながら刈りました。稲を刈った後、社会人ボランティアの方に、脱穀や籾すりなどを見せていただきました。みんなで作ったお米は30キロ以上も獲れました。お米が私たちの食べているご飯になるために、たくさんの方の苦労があるんだなあと改めて思いました。お米を作ってくれた人たちに感謝をしたいと思います。

「米作りは大変だあ」

篠崎 葵

私は、今年の9月に初めて稲刈りをしました。毎日食べているお米が、どのように作られるのかを知ることができて、とても貴重な体験をすることが出来ました。稲刈りの次の日には、右の肩が少し筋肉痛でした。昔の人は、私たちの田んぼの何倍もの稲を手で刈っていたのだと思うと、すごい苦労なんだなあと思います。私はこの体験で、稲を育て、ご飯として私たちの食卓に届くまでの大変さを知ることができました。毎日のご飯に感謝して、大切に食べたいと思いました。



ご意見・ご要望をお待ちしています。

あて先
●町長(直通)
☎(84) 1550
●総務課広報担当
☎(84) 1111(内線227)



11月の納税

納期限：11月30日(水)です

固定資産税	4	期町民税務課	税務	G	内線	252
国民健康保険税	5	期町民税務課	税務	G	内線	253
後期高齢者医療保険料	5	期町民税務課	税務	G	内線	251
介護保険料	5	期健康福祉課	高齢者支援	G	内線	239
学校給食費	8	期教育委員会	学校教育	G	☎(84)	1462
保育料	11	分健康福祉課	社会福祉	G	内線	237

人口と世帯 (10月1日現在)

総人口	9,430人(+8)
男	4,728人(+10)
女	4,702人(-2)
世帯数	3,089世帯(+15)

※()内は前月比